

# 2021年度 第2四半期決算説明会

2021年11月8日（月）

代表取締役社長CEO

加藤 照和

## 本日の内容

1. 2021年度 第2四半期決算概況
2. 国内事業
3. 中国事業
4. ESG・サステナビリティ
5. 2021年度 業績予想

## 本日の内容

### 1. 2021年度 第2四半期決算概況

### 2. 国内事業

### 3. 中国事業

### 4. ESG・サステナビリティ

### 5. 2021年度 業績予想

# 2021年度 第2四半期決算概況

(百万円)

	2021年度 2Q計画(修正前※)	2021年度 2Q実績	達成率	2020年度 2Q実績	前年同期比	
					金額	伸長率
売上高	59,400	63,416	106.8%	56,952	+6,464	+11.4%
国内	55,500	58,829	106.0%	54,475	+4,353	+8.0%
海外	3,900	4,587	117.6%	2,476	+2,110	+85.2%
営業利益 (営業利益率)	8,700 (14.6%)	11,684 (18.4%)	134.3%	10,920 (19.2%)	+763	+7.0%
経常利益	9,000	13,409	149.0%	10,909	+2,499	+22.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,900	9,965	144.4%	8,002	+1,963	+24.5%

※10/29「業績予想修正のお知らせ」において、第2四半期業績予想を、売上高63,400百万円、営業利益11,600百万円、経常利益13,400百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益9,900百万円、と修正公表しております。

売上構成比率



## 国内・海外の売上高伸長による増収増益の決算

<b>売上高</b>	<b>63,416</b>	<b>百万円</b>	<b>達成率</b>	<b>+106.8%</b>	<b>前年同期比</b>	<b>+11.4%</b>
------------	---------------	------------	------------	----------------	--------------	---------------

- 国内売上高：58,829百万円 前年同期比 8.0%伸長
- 医療用漢方製剤（129処方）売上高：56,377百万円 前年同期比 7.7%伸長
- ヘルスケア（OTC漢方製剤など）売上高：1,713百万円 前年同期比 24.4%伸長
- 海外売上高：4,587百万円 前年同期比 85.2%伸長

<b>営業利益</b>	<b>11,684</b>	<b>百万円</b>	<b>達成率</b>	<b>+134.3%</b>	<b>前年同期比</b>	<b>+7.0%</b>
-------------	---------------	------------	------------	----------------	--------------	--------------

<b>営業利益率</b>	<b>18.4</b>	<b>%</b>	<b>年初計画比</b>	<b>+3.8pt</b>	<b>前年同期比</b>	<b>△0.8pt</b>
--------------	-------------	----------	--------------	---------------	--------------	---------------

- 売上原価率：48.4% 前年同期比 +1.3pt 年初計画比 +0.3pt 対前年：主にS D棟償却負担増・中国外部販売増の影響
- 販管費率：33.1% 前年同期比 △0.6pt 年初計画比 △4.1pt 対計画：主に人件費の減少・研究開発費の期ずれの影響

<b>経常利益</b>	<b>13,409</b>	<b>百万円</b>	<b>達成率</b>	<b>+149.0%</b>	<b>前年同期比</b>	<b>+22.9%</b>
-------------	---------------	------------	------------	----------------	--------------	---------------

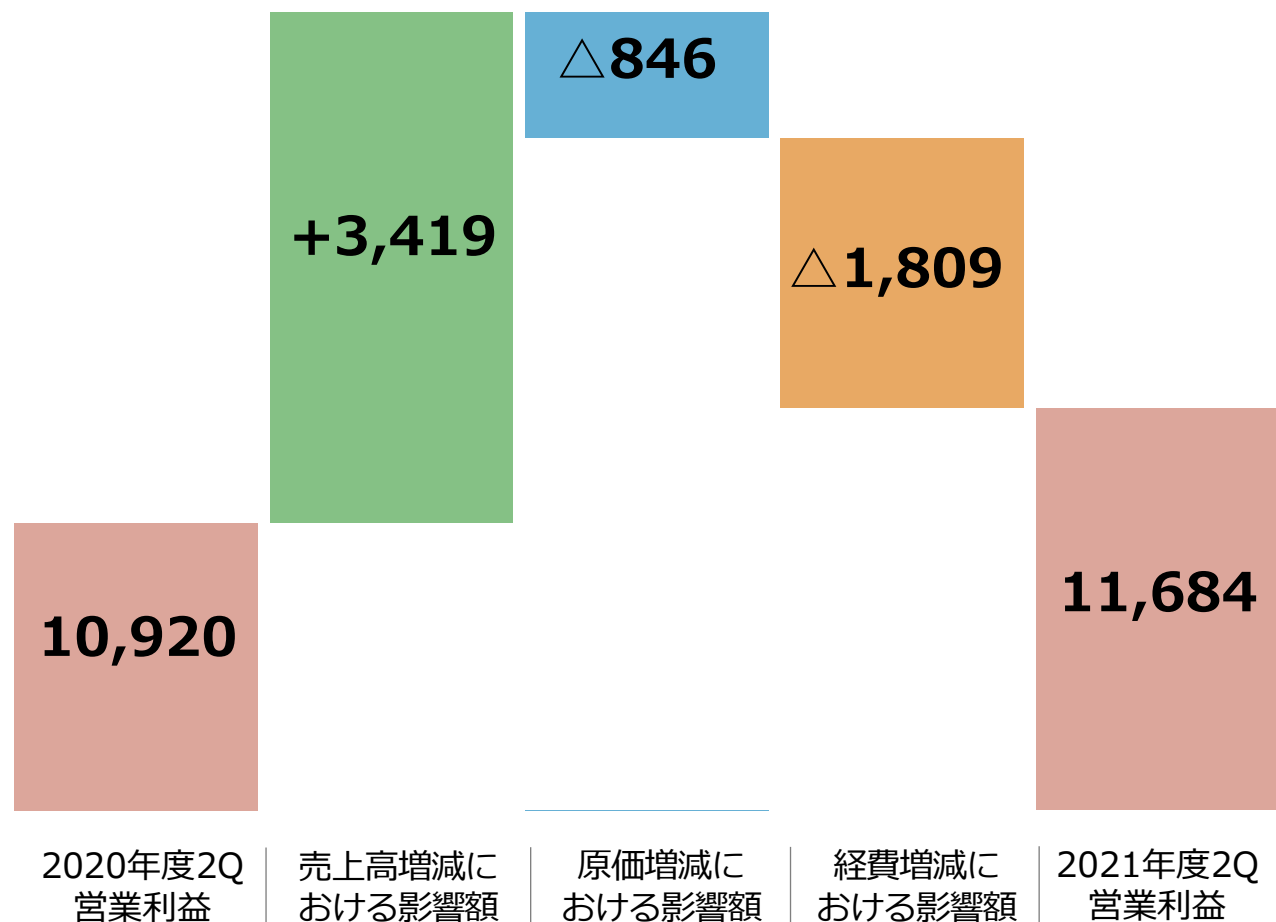
- 当2Q為替差益：1,184百万円 前2Q為替差損：485百万円 主に為替差損益の影響

親会社株主に帰属する  
**四半期純利益**

<b>9,965</b>	<b>百万円</b>	<b>達成率</b>	<b>+144.4%</b>	<b>前年同期比</b>	<b>+24.5%</b>
--------------	------------	------------	----------------	--------------	---------------

# 営業利益の増減要因（前年同期比）

(百万円)



(百万円)

<b>売上高増減影響額 +3,419 内訳</b>	
国内	+2,303
海外	+1,116
<b>売上原価増減影響額 △846 内訳</b>	
販売単価・構成（国内）	+116
生薬費（国内）	+377
加工費等（国内）	△663
外部販売（海外）	△676
<b>経費増減影響額 △1,809 内訳</b>	
販売促進費	△551
研究開発費	△270
給与諸手当	△267
その他	△721

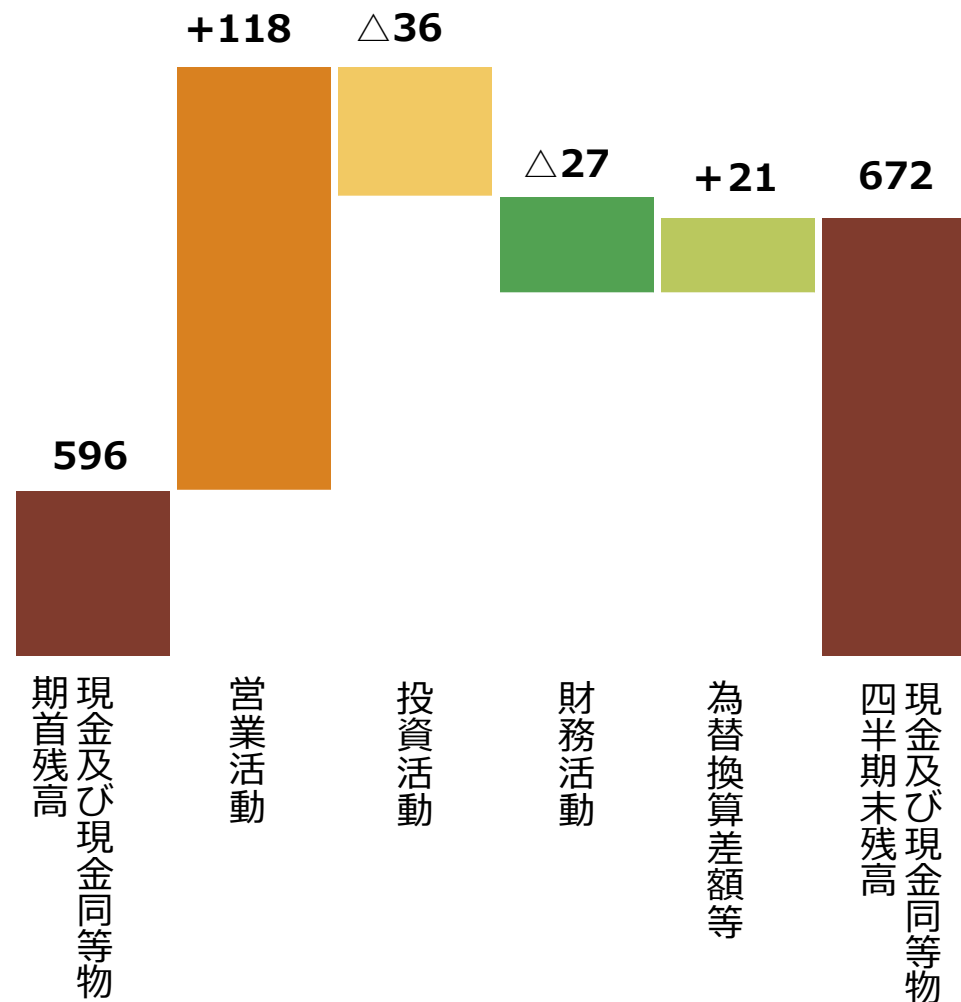
# 財務状態およびキャッシュ・フロー

(百万円)

	2020年度 (2021.3)	2021年度 2Q	増減額
資産合計	319,063	<b>335,881</b>	16,817
流動資産	204,273	<b>218,576</b>	14,303
固定資産	114,789	<b>117,304</b>	2,514
負債合計	85,894	<b>90,240</b>	4,346
流動負債	48,380	<b>43,824</b>	△4,556
固定負債	37,513	<b>46,416</b>	8,902
純資産合計	233,169	<b>245,640</b>	12,471
自己資本比率	68.3%	<b>68.2%</b>	△0.1pt

	2020年度 (2021.3)	2021年度 2Q	増減額
棚卸資産計	80,755	<b>87,104</b>	6,349
商品及び製品	13,939	<b>10,073</b>	△3,865
仕掛品	13,396	<b>14,043</b>	646
原材料及び貯蔵品	53,419	<b>62,988</b>	9,568

(億円)



## 本日の内容

1. 2021年度 第2四半期決算概況

2. 国内事業

3. 中国事業

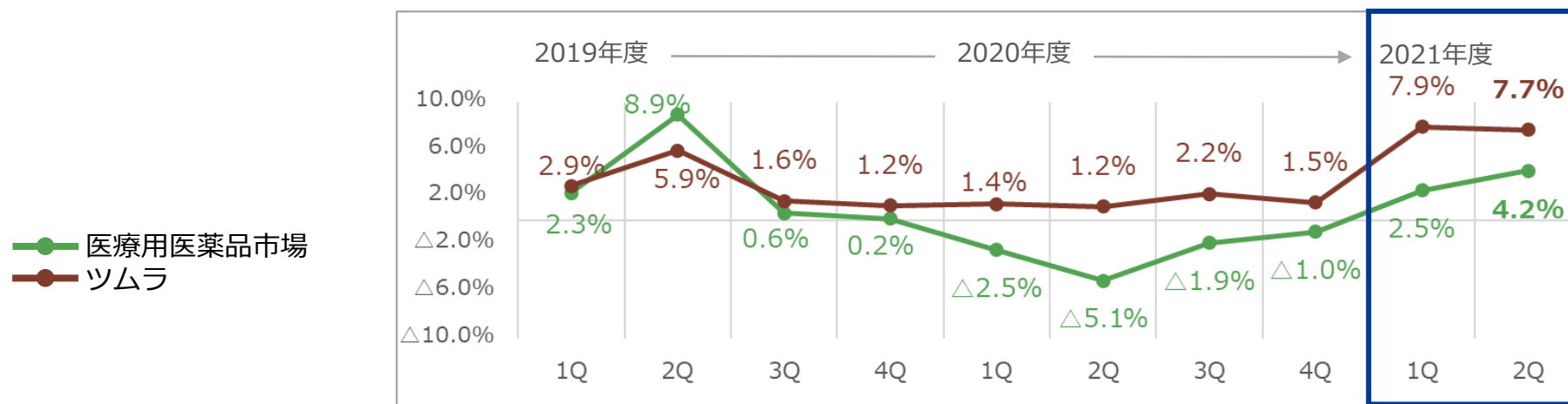
4. ESG・サステナビリティ

5. 2021年度 業績予想



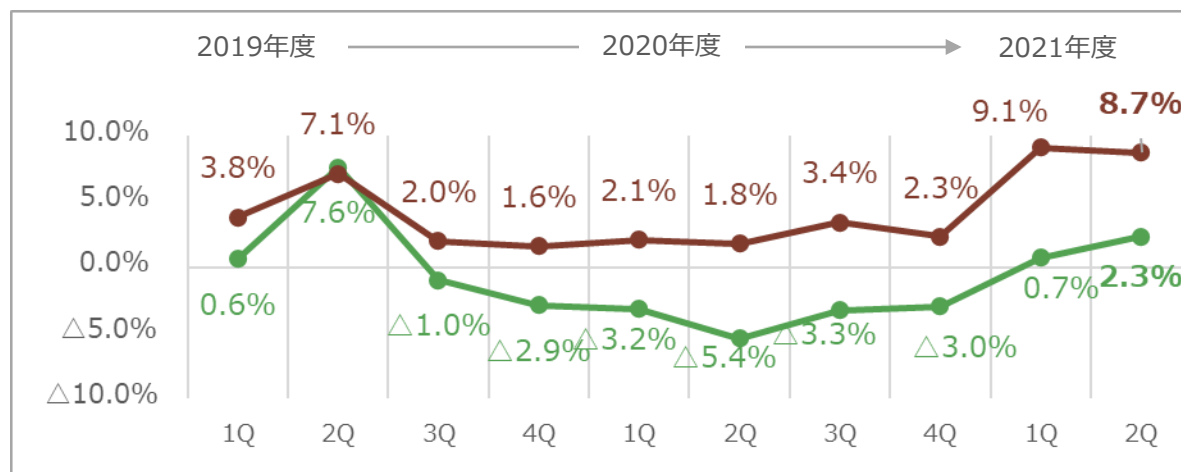
(前年同期比・薬価ベース)

## 全体



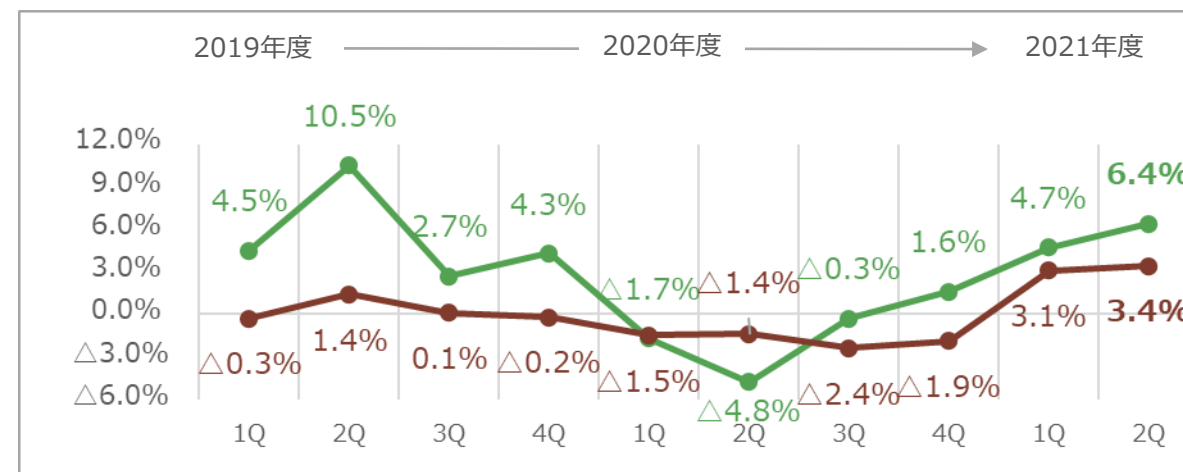
市場との差  
**+4.5pt**  
(2Qのみ: +3.5pt)

## 一般診療所 (GP)



e-プロモーション × MRによる面談や説明会により新規に漢方を処方する医師が増加

## 病院 (HP)



訪問規制が継続しているものの、e-プロモーションの強化により回復傾向

## 処方機会が増加した疾患 +11.6億円

### 精神疾患

外部環境の変化に伴う  
精神不安や不眠

加味逍遙散  
加味帰脾湯  
半夏厚朴湯  
柴胡加竜骨牡蛎湯  
など 計6処方

### めまい

心身の不調に  
よるめまい

半夏白朮天麻湯  
苓桂朮甘湯  
(五苓散) ※

### 皮膚疾患

マスク着用に伴う  
にきびや皮膚炎

桂枝茯苓丸加薏苡仁  
十味敗毒湯  
清上防風湯  
荊芥連翹湯

### 補剤

病後の疲労倦怠、食欲や体力などの低下した状態に用いる処方群

補中益気湯 十全大補湯


※五苓散はめまい以外での処方機会も増加しているため算出根拠から除外

## 減少した疾患 △0.6億円

### 風邪関連

感染予防対策による  
呼吸器疾患の患者数減少

葛根湯  
麻黄附子細辛湯  
小柴胡湯  
小柴胡湯加桔梗石膏  
桂枝湯  
など 計7処方

 麦門冬湯が2Qから  
プラスに  
(前年同期比)

(金額：前年同期比・出荷ベース)



コロナ後遺症外来の設置もあり、下記症状にも漢方薬が処方

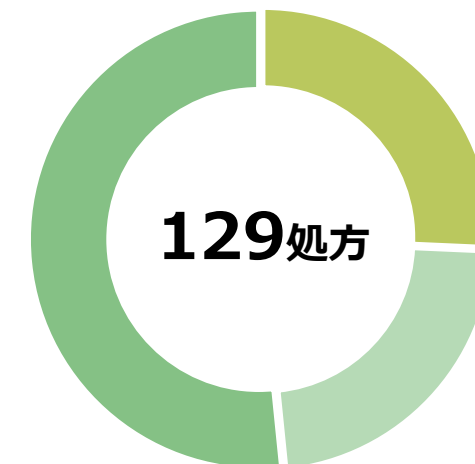
➡ COVID-19感染後に継続する症状（疲労感・倦怠感、息切れ、不安、睡眠障害など）

# 育薬処方・Growing処方 売上高

(百万円)

	売上 順位	製品No./処方名	2020年度2Q	2021年度2Q	前年同期比	
育薬 処方	1	100 大建中湯	4,663	4,790	+126	+2.7%
	3	54 抑肝散	3,542	3,720	+177	+5.0%
	4	43 六君子湯	3,360	3,557	+196	+5.8%
	8	107 牛車腎気丸	1,610	1,736	+126	+7.8%
	24	14 半夏瀉心湯	633	678	+44	+7.1%
育薬処方合計			13,810	14,482	+671	+4.9%
Growing 処方	2	41 補中益気湯	3,543	3,741	+197	+5.6%
	5	17 五苓散	2,249	2,680	+430	+19.2%
	6	68 芍薬甘草湯	2,310	2,426	+115	+5.0%
	7	24 加味逍遙散	2,150	2,415	+264	+12.3%
	10	29 麦門冬湯	1,468	1,531	+62	+4.3%
Growing処方合計			11,722	12,794	+1,071	+9.1%
育薬・Growing処方以外の119処方合計			26,810	29,100	+2,290	+8.5%
医療用漢方製剤129処方合計			52,343	56,377	+4,033	+7.7%

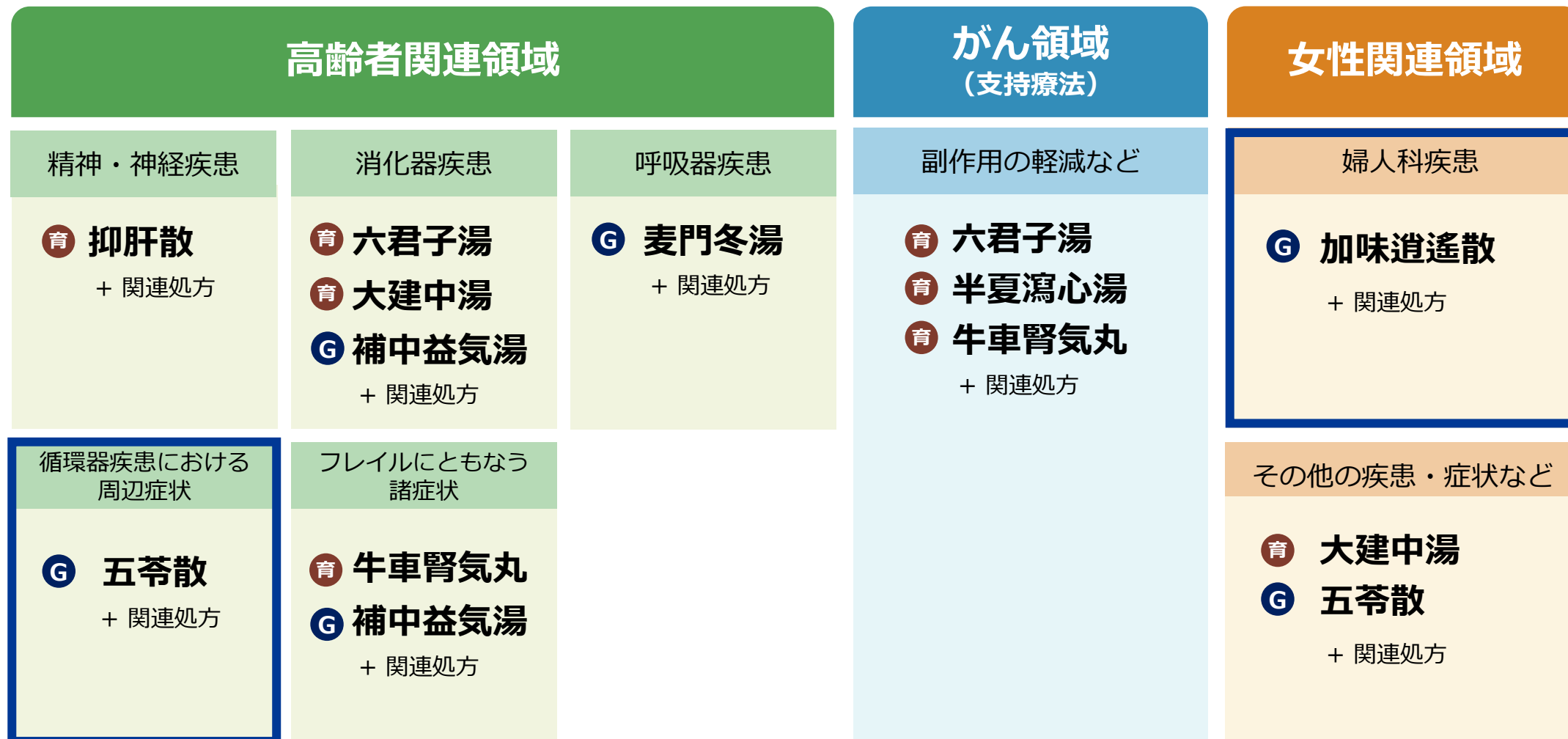
売上高構成比率



- 育薬処方  
25.7%
- Growing処方  
22.7%
- 上記以外の119処方  
51.6%

※2020年度2Q売上高：収益認識基準適用後の金額で表示

- 高齢者関連領域、がん領域（支持療法）、女性関連領域の重点3領域を集中的に活動
- 重点3領域において、育薬処方・Growing処方を中心に営業アプローチを展開



## 高齢者の心不全

超高齢社会到来に伴う高齢者心不全の増加

五苓散の伸長率（主な診療科）

循環器疾患における周辺症状  
(高齢者心不全)



浮腫・下痢・めまい (五苓散) **G**

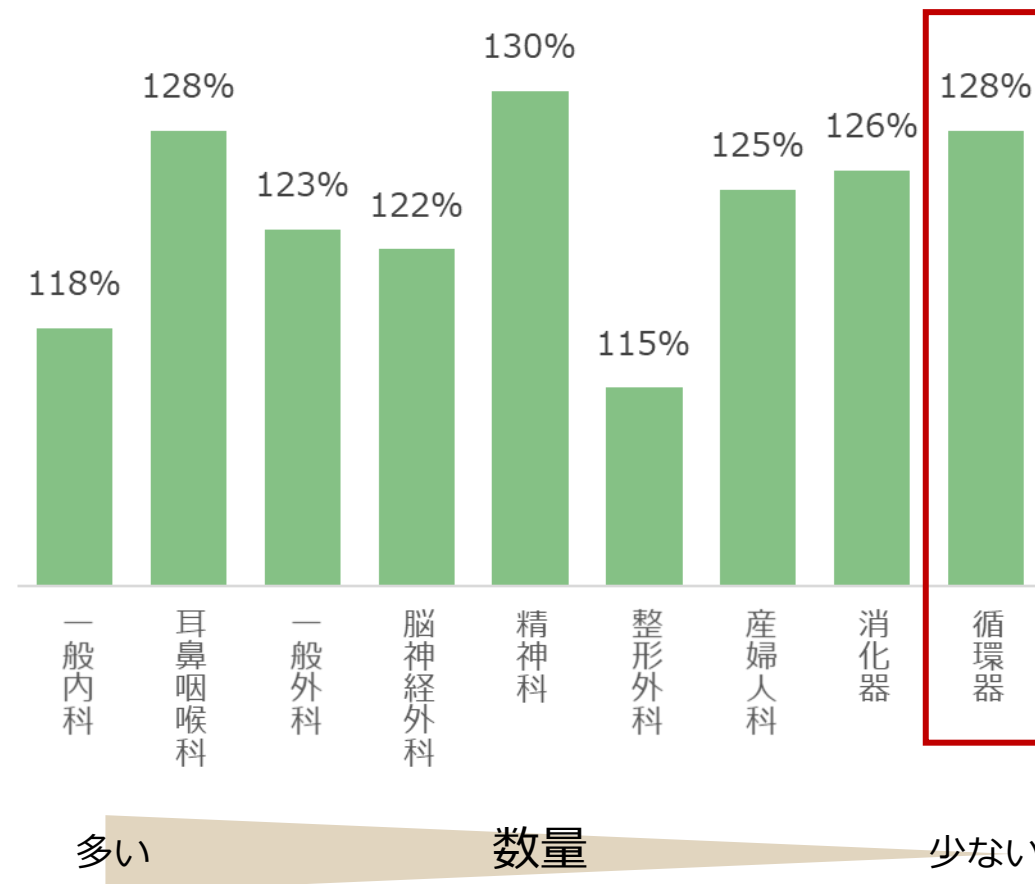
倦怠感が著しい食欲不振 (補中益気湯) **G**

食欲不振 (六君子湯) **育**

腹部膨満感 (大建中湯) **育**

四肢の冷えを伴うむくみ (牛車腎気丸) **育**

便秘 (麻子仁丸)



(前年同期比：実売・数量ベース)

**育** 育薬処方

**G** Growing処方

# 女性の8割が「隠れ我慢」をしていることが調査で明らかに

不調を我慢して仕事や家事をすることがある

我慢している  
79.2%



## 感じて我慢する不調 TOP10 (複数回答)

1位	疲れ・だるさ	23.8%
2位	イライラ感	16.2%
3位	不安感	15.6%
4位	PMS (月経前症候群)	13.7%
5位	寝つきにくい・目覚めが悪い・眠りが浅い・不眠	11.6%
6位	冷え	11.3%
7位	頭痛	11.2%
8位	生理痛・生理不順・生理前後の腹痛	11.0%
9位	言葉にしにくい不調	10.9%
10位	便秘	10.7%

当社調べ

全体 (n=10,000)

## #OneMoreChoice プロジェクト



わたしにいいこと、みつけよう!



#One More Choice

- 第69回 朝日広告賞「準薬品・化粧品・トイレットリー部門賞」
- 第70回 日経広告賞「食品・医薬品・生活用品部門 優秀賞」
- 第2回 日経ウーマンエンパワーメント広告賞「日経特別賞」



## 女性のライフサイクルに寄り添う漢方処方

(出荷・金額ベース)

女性特有の症状に  
処方される  
代表的な漢方薬



### 当帰芍薬散

貧血、倦怠感、更年期障害、  
月経不順、月経困難など



### 桂枝茯苓丸

子宮内膜炎、月経不順、  
月経困難、更年期障害など



### 加味逍遙散

精神不安などの精神神経症状、  
更年期障害、月経不順など

医療用漢方製剤

2020年2Q  
前年同期比

当帰芍薬散

+12.6%

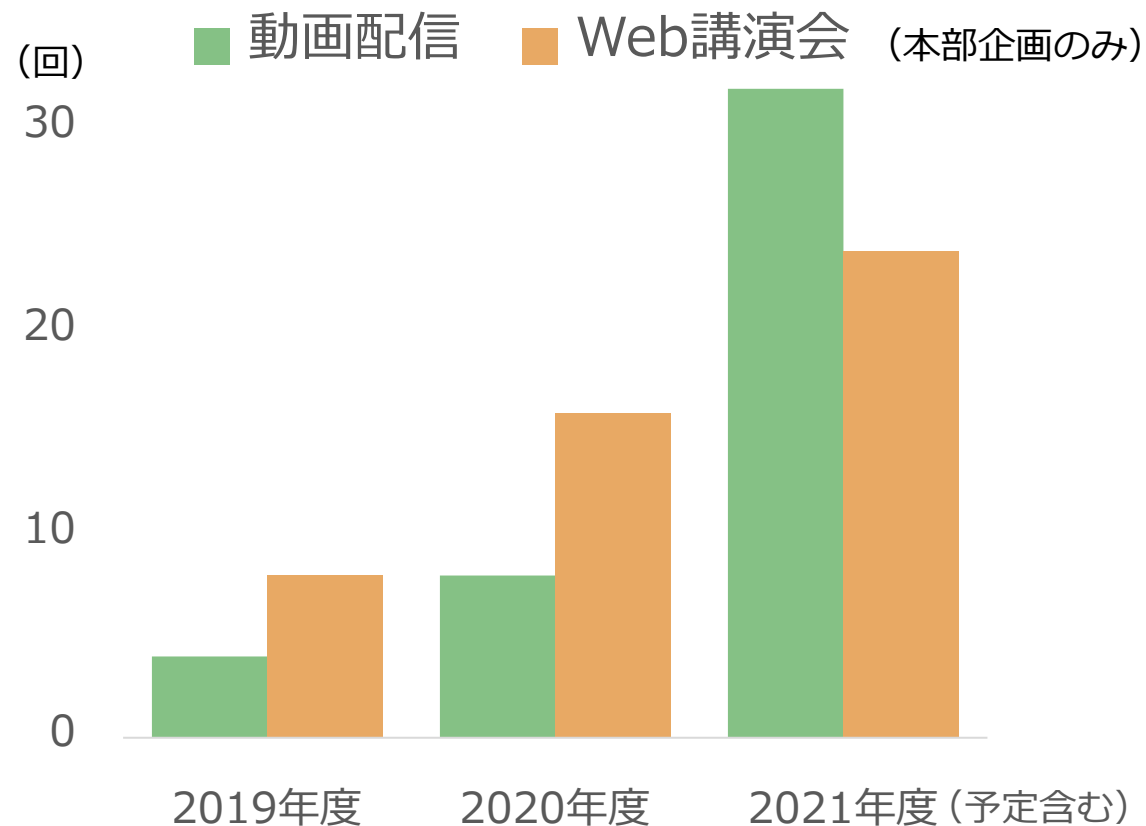
加味逍遙散

+12.3%

桂枝茯苓丸

+8.7%

## 臨床医 約33万人※に情報をお届けするために



病院勤務医 (HP) の視聴が多いWeb講演会

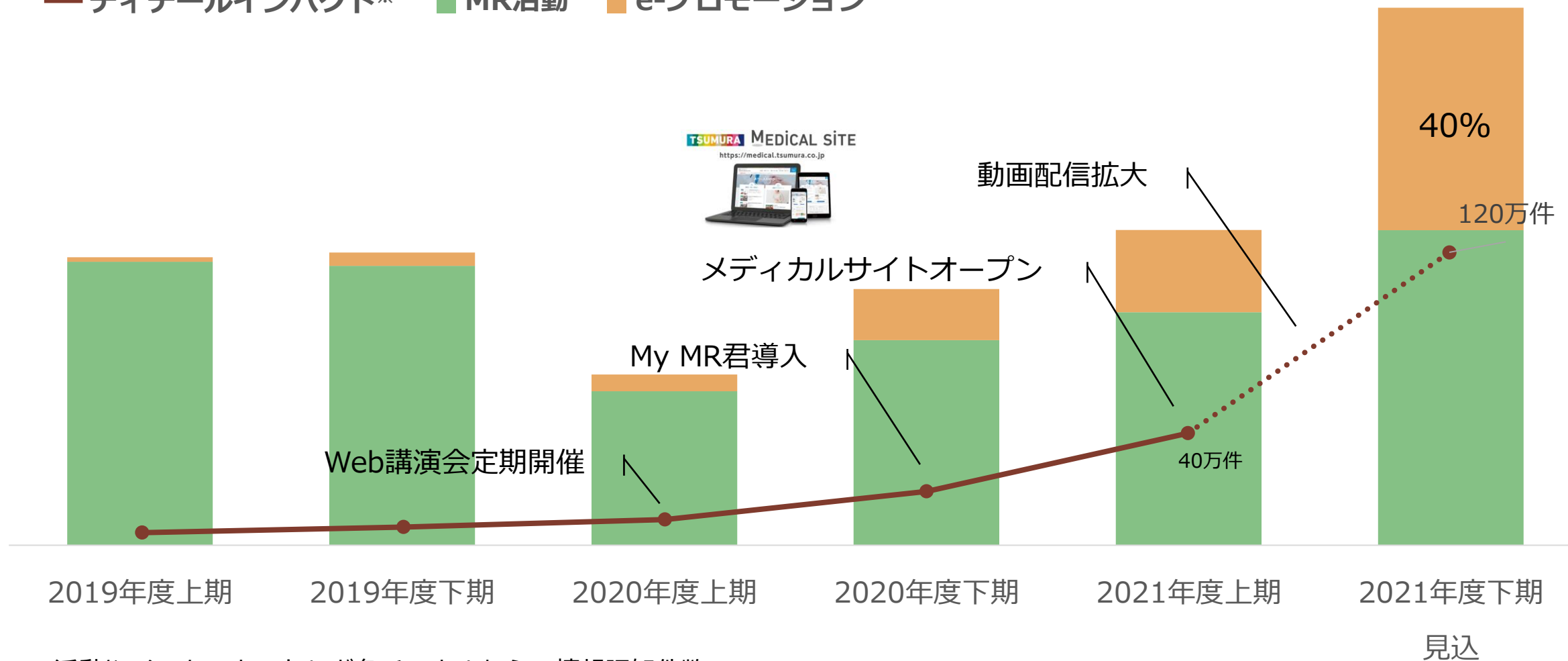
年度	開催テーマ
2019年度	消化器科領域 高齢者領域 呼吸器科領域 その他 (一般)
2020年度	消化器科領域 高齢者領域 冷え性 呼吸器科領域 精神領域 その他 (がん、一般)
2021年度 予定含む	消化器科領域 精神科領域 高齢者領域 (補剤) 呼吸器科領域 婦人科領域 整形外科領域 その他 (がん、めまい)

※出典：「医師の需給推計について」 (厚生労働省) (<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000203370.html>)



## 各種デジタルツール導入による漢方情報の認知度向上

— ディテールインパクト※   ■ MR活動   ■ e-プロモーション



※MR活動やインターネットなど各チャネルからの情報認知件数  
(医師へのインターネット調査より)

## e-プロモーションの推進により 漢方薬を処方する医師が増加



新規に漢方薬を  
処方した医師数※1

約**7,000**人↑※3



漢方薬の処方数が  
増加した医師数※2

約**15,000**人↑※3

※1：未処方医師が処方化したことを確認できた数

※2：既処方医師が処方数を増やしたことを確認できた数

※3：2021年4月1日を起算日として2021年9月30日までの増加数

当社調べ

## 本日の内容

1. 2021年度 第2四半期決算概況
2. 国内事業
3. 中国事業
4. ESG・サステナビリティ
5. 2021年度 業績予想

平安津村ブランド製品により「中国国民から信頼される中薬企業」へ



中薬市場  
【約10兆円※】

原料生薬・飲片  
【約3兆円※】

中成薬（約9,000処方）  
【約7兆円※】

中国薬典収載処方  
（約1,600処方）

古典由来処方  
（約300処方）

未上市の古典処方  
（臨床試験免除処方100処方・先行7処方）

中薬古典処方  
（中国古医書収載の処方）  
市場・顧客の創造

M&Aによる処方獲得  
新たな品質設計による拡大

開発上市による新市場創造

※出所：中国国家统计局、工业和信息化部

## 長期経営ビジョン2031、サステナビリティ・ビジョン2050

### 日 程

**2022年 3月下旬（90分を予定）**

### 内 容

- サステナビリティ・ビジョン2050
- 長期経営ビジョン2031（国内事業・中国事業）
- R & D方針・戦略
- 質疑応答

## 本日の内容

1. 2021年度 第2四半期決算概況
2. 国内事業
3. 中国事業
4. ESG・サステナビリティ
5. 2021年度 業績予想

「事業を通じた社会課題の解決」と「経営基盤の強化」の両面から  
ツムラグループ・マテリアリティをバージョンアップ

強化



## 事業を通じた社会課題の解決

高品質な医薬品の  
安定供給

顧客満足度の高い  
情報提供

革新的な研究開発と  
製品・サービスの創出

医療・医薬品アクセスの拡大

自然環境の変化や危機に最も敏感な企業であり続ける

企業文化の醸成と  
人財開発

コーポレート・ガバナンス  
の強化

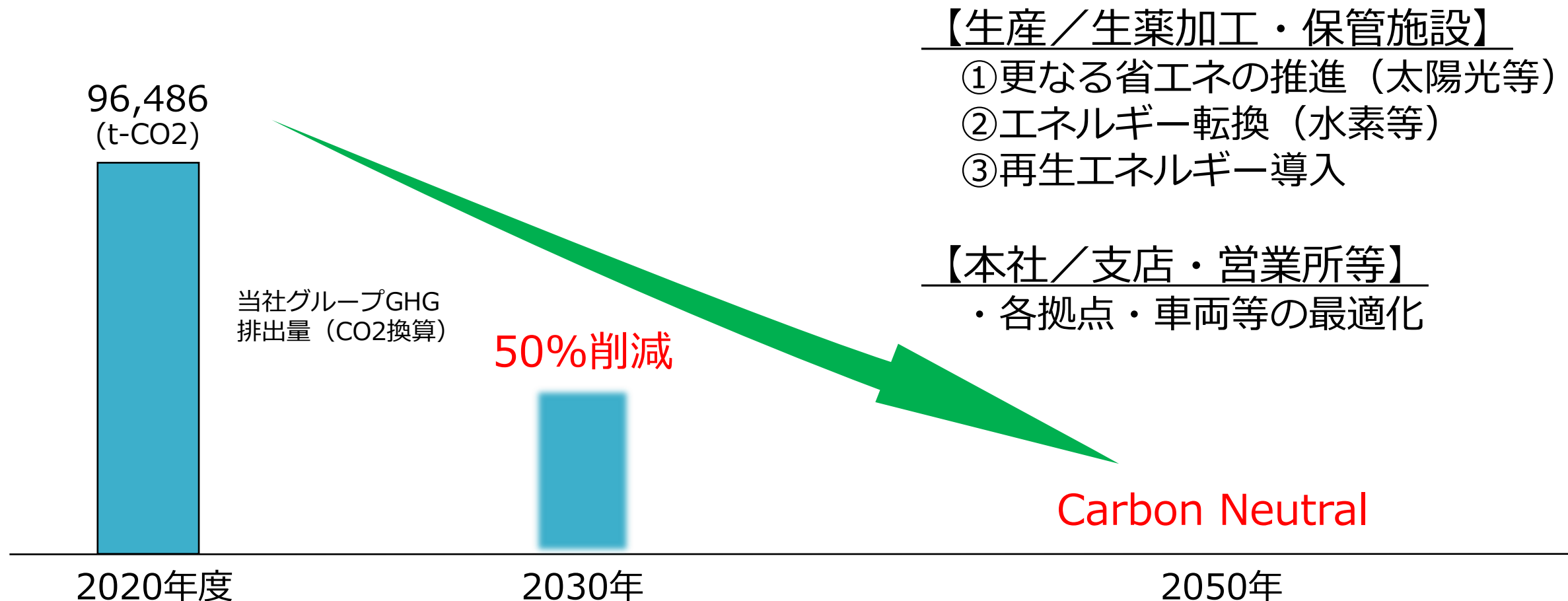
コンプライアンス  
の推進

深化

## 経営基盤の強化

## 活動1：温室効果ガス（GHG）の排出抑制

## 活動2：その他サステナビリティ活動





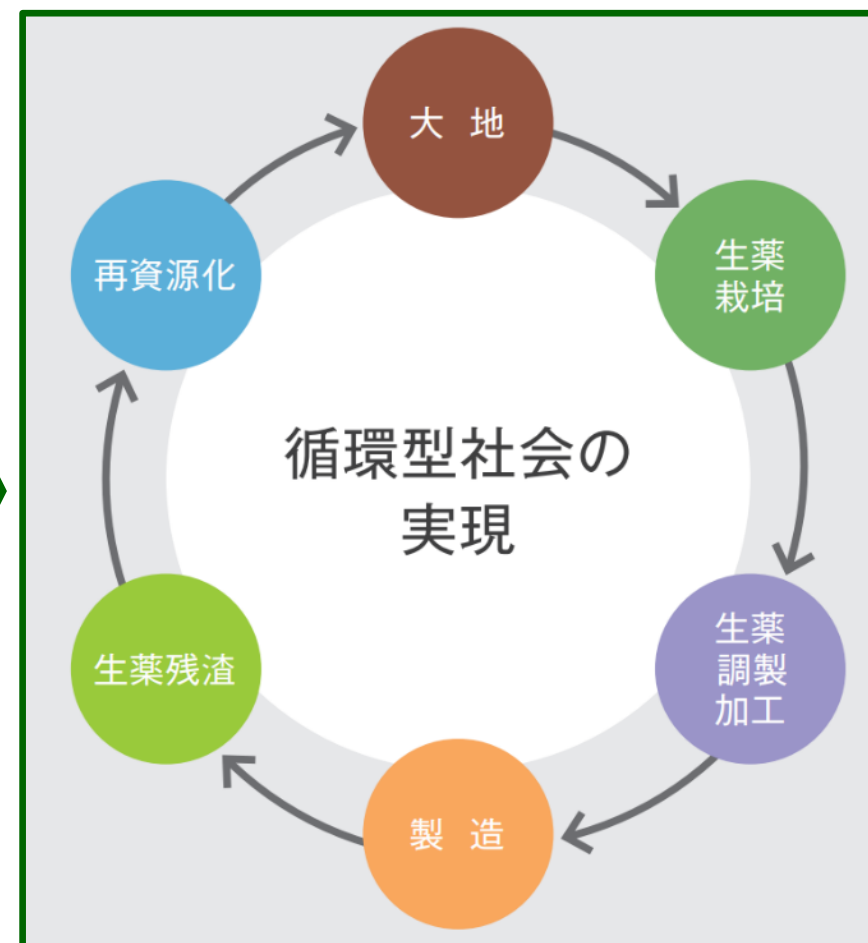
活動1：温室効果ガスの排出抑制

活動2：その他サステナビリティ活動

自然環境の変化や危機に  
最も敏感な企業であり続ける

生薬はもとより、水・空気に  
至るまで**すべてを自然に戻す**  
**循環を追求する**

自然を保護し、自然へ戻す



## TCFDへの賛同表明（2021年10月1日）



外部有識者を交えた役員検討会

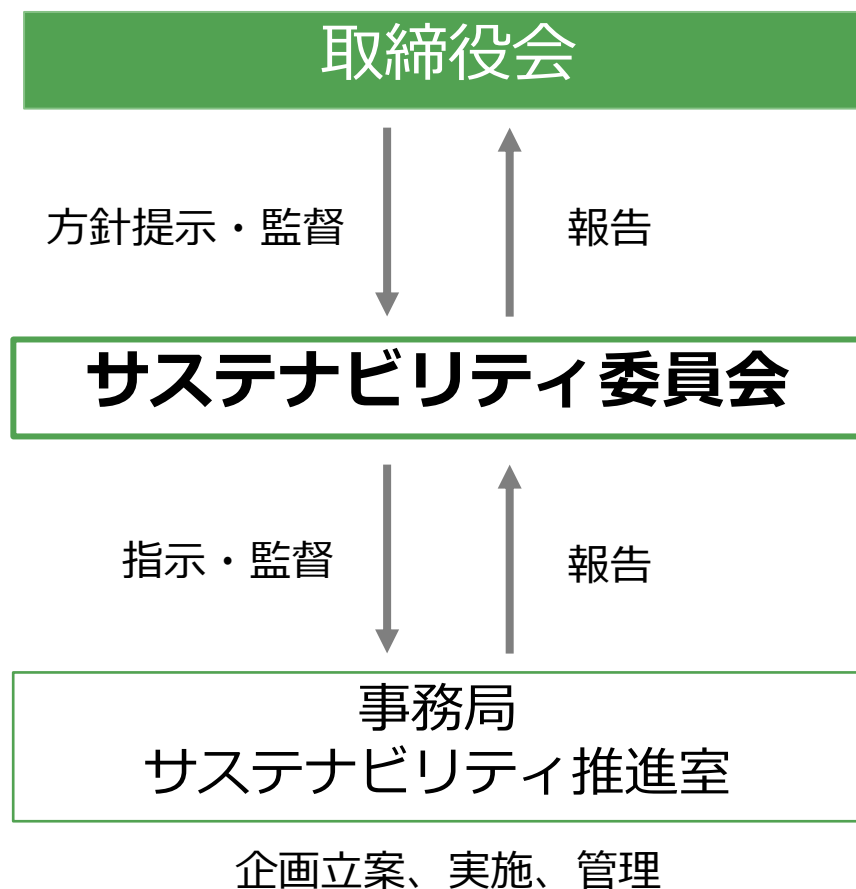
「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）最終報告書」に基づき、4つの開示項目（ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標）を経営課題として捉え、施策立案・開示を実施予定

外部有識者を交えた役員検討会（写真：2021年度）  
気候変動による事業リスクと機会の抽出の実施

2022年度を初年度とする「サステナビリティ・ビジョン2050」を策定予定

## 2021年10月「サステナビリティ委員会（委員長：取締役Co-COO）」を設置

- 取締役会からの方針を受けて具体的な目標・施策などを決定し、その進捗状況を取締役会へ報告
- 取締役会によるモニタリングを受け、その意見や助言をサステナビリティ推進活動へ反映



### サステナビリティ委員会

委員長： 取締役Co-COO

副委員長： 執行役員生産本部長

委員： 取締役CFO 執行役員

各本部長・部門長

事務局： サステナビリティ推進室

(2021年10月新設)

## 本日の内容

1. 2021年度 第2四半期決算概況
2. 国内事業
3. 中国事業
4. ESG・サステナビリティ
5. 2021年度 業績予想

# 2021年度業績予想の修正

(百万円)

	前回公表予想 2021.5.11	修正予想 2021.10.29	前回公表予想比	
			金額	率
売上高	122,500	<b>127,500</b>	+5,000	+4.1%
国内	113,700	<b>117,800</b>	+4,100	+3.6%
海外	8,800	<b>9,700</b>	+900	+10.2%
営業利益	19,500	<b>21,100</b>	+1,600	+8.2%
経常利益	20,000	<b>23,400</b>	+3,400	+17.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,200	<b>16,600</b>	+2,400	+16.9%

	前回公表予想	修正予想
配当金(1株あたり)	64円	<b>64円</b>
EPS	185.60円	<b>216.97円</b>
ROE	6.4%	<b>7.4%</b>

第3期中期経営計画  
2019-2021年度

売上高 **1,200**  
億円以上

営業利益 **190**  
億円以上

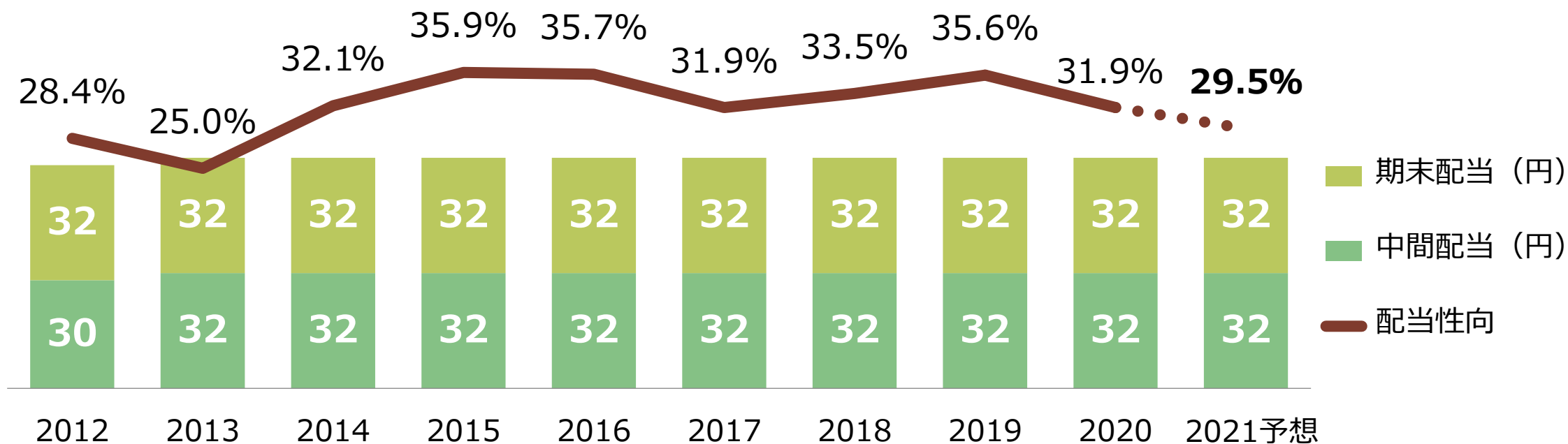
ROE **6%**  
以上

収益認識基準適用後の数値目標

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、COVID-19の更なる感染拡大による社会経済活動への影響など、現時点で予測できないリスクによる影響は考慮しておりません。実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。状況に変化が発生した場合は適時・適切な開示を実施いたします。

## 方針

- “漢方”事業の持続的な拡大と中国事業の成長投資および基盤構築を通じて、企業価値の向上を図る
- 中長期の利益水準やキャッシュ・フローの状況等を勘案し、安定配当を実施する



(注) 2021年度期末配当金・配当性向(予想)は、第86回定時株主総会による配当議案決議が前提の予想数値を記載

## コーポレート・コミュニケーション室

### IR推進グループ

investor\_madoguchi@mail.tsumura.co.jp

#### 見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利・為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。

# appendix



## 第3期中期経営計画（2019-2021年度）に収益認識基準を適用

	第3期中計経営計画 数値目標	第3期中計経営計 数値目標 収益認識基準適用	2021年度 業績予想 修正後
売上高	1,350億円以上	1,200億円以上	1,275億円
営業利益	190億円以上	190億円以上	211億円
ROE	6%以上	6%以上	7.4%

近年の疾病構造を見据え、医療ニーズの高い領域において新薬治療で難渋している疾患で、医療用漢方製剤が特異的に効果を発揮する疾患に的を絞り、エビデンス（科学的根拠）を確立する処方

## 育薬処方

大建中湯

抑肝散

六君子湯

牛車腎気丸

半夏瀉心湯

育薬処方に続く戦略処方として、治療満足度や薬剤貢献度の低い領域でのエビデンス構築（安全性・有効性データなど）により診療ガイドライン掲載を目指す処方

## Growing処方

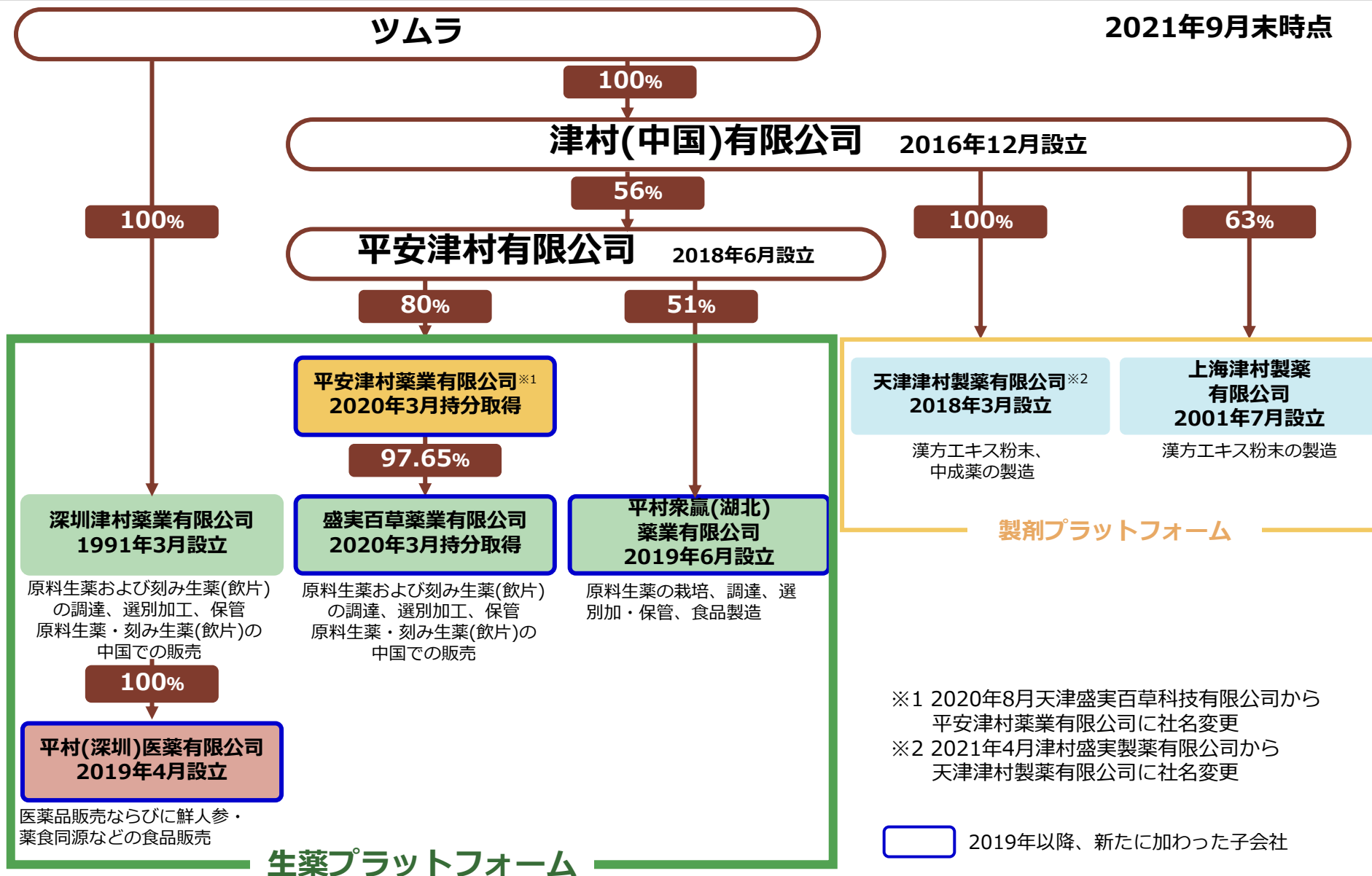
補中益気湯

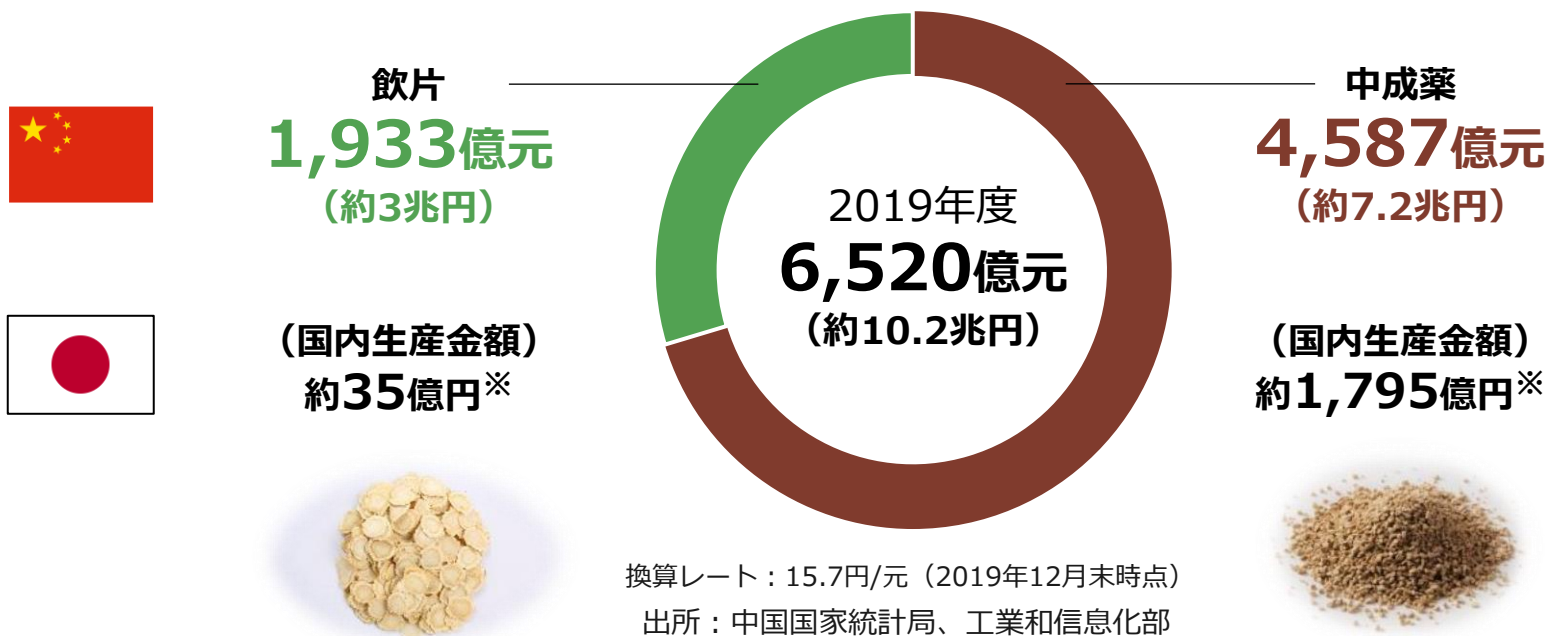
芍薬甘草湯

麦門冬湯

加味逍遙散

五苓散





※出所：日本漢方生薬製剤協会「漢方製剤等の生産動態」

用語	意味	漢方医学において対応する語 (必ずしも「同義」ではない)
<b>中薬</b>	中医学で使用する薬剤（中成薬、飲片など）	漢方薬、刻み生薬、生薬
<b>飲片</b>	刻み生薬と同義。煎じて服用する	刻み生薬
<b>中成薬</b> └ (古典処方中薬複合製剤)	中医学の理論に基づいた処方を、顆粒や丸剤等の形にした薬剤 (古くからある中国の医学書由来の処方を、顆粒や丸剤等の形にした薬剤)	漢方エキス製剤、生薬製剤 (漢方エキス製剤)